

緑のセンターだより

NO. 190 平成 27 年 1 月 1 日発行

発行元：(公財) 札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

トドマツ

マツ科モミ属 *Abies sachalinensis*

トドマツは漢字では「椴松」と記し、別名をアカトドマツといいます。といっても、マツ（松、英名 pine）が属するマツ属（Pinus）ではなく、モミ属（Abies）に分類されています。学名の種小名 *sachalinensis* は原産地のサハリン（樺太）に由来し、北海道全域から千島、サハリンに分布する寒さに強い植物です。特に、北見、根室、釧路などの北方に多く、エゾマツ、アカエゾマツと混交林を形成しますが、時に純林をつくります。また、道内ではトドマツも他の針葉樹もまとめて「青木」と呼ぶこともあります。

常緑の針葉高木で、高さ 30m、幹の直径 80 cm ぐらいにもなります。樹形は卵状円錐形で、先は鋭く尖り、枝条は密生します。樹皮はやや滑らかで、帶紫褐色または灰褐色ですが、普通、地衣が着生して灰白色となります。また、樹脂溜が多くあります。葉は線形で、長さ 1.5~2.0 cm、幅は葉先も基部もほとんど一様で 1.5 mm 内外あります。葉の上面は濃緑色、下面は淡色で両側に 2 条の白色気孔線があり、モミ属の特徴で葉先が小さく 2 つに割れています。

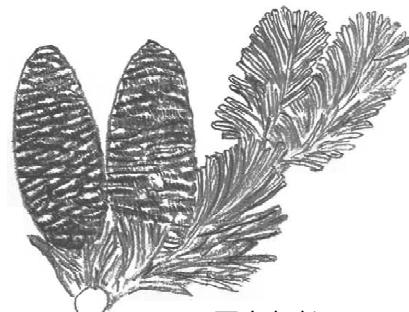
雌雄同株ですが、雄花と雌花は別々です。花は 5~6 月に開花します。雄花は卵形で長さ約 1cm、紅色で黄色の花粉を出します。雌花は黄紅色または帶紫緑色で直立し、長さ約 3cm です。

球果は円筒形で上向きにつき、長さ 5.0~10.0 cm、幅 2.0~3.0 cm あり、9~10 月に黒褐色に熟します。苞鱗の長さに連続した変異が見られます。種子は倒卵状くさび形で翼があります。

苞鱗が長く突き出て反曲したものをアオトドマツ、露出しないものをカラフト（エゾ）シラビソということがあります。このアオトドマツ (*Abies sachalinensis* var. *mayriana*) はトドマツの変種の一つとされ、北海道南西部の渡島、後志、胆振、石狩に産し、天塩、日高、十勝及び北見にも生育し、道内の暖かい地域に多く見られ、トドマツからアオトドマツへの変異は連続しています。

いずれも、材は建築、製紙用に使われます。また、船材、桶材としても価値があります。その他、家具や箱、マッチの軸木などにも用いられています。

土は適潤で肥沃のところを好みます。幼木の生育はやや遅いのですが、その後、次第に早くになります。移植はできますが、1 年前に根回しをしてから行います。剪定は通常行わなくても自然に樹形が整います。繁殖は実生で行います。



アカトドマツ



アオトドマツ

1月の園芸作業

このコーナーの園芸作業は札幌地方での目安です。
ここに掲載した以外の作業もたくさんありますので、
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問い合わせください。

緑の相談受付 10:00~12:00、13:00~16:00
☆豊平公園 811-9370 月曜以外毎日
 (月祝日の場合は受付し、翌平日休み)
 ※ 平岡樹芸センター・百合が原公園は
 冬期間相談受付しておりません。

新春特集 「鏡餅」

鏡餅とは、正月に神仏に供えられる少し中高で平たい丸い餅を言い、鏡の円形を模したと考えられます。一般的には大小の餅を2段に重ねて飾り、地域によって3段に重ねるところもあるようです。餅は弥生時代からあったと思われています。平安時代には、正月の「歯固め」の行事に「もちひかがみ」として鏡餅らしいものが現れています(源氏物語)。「歯固め」とは、正月に堅い食品を食べて、長寿を願う行事でした。鏡餅の名は、鎌倉・室町時代に使われ始めました。家屋に床の間が出現するようになると、鏡餅を床飾りとする形式が普及したと考えられています。鏡餅には、橙、裏白、ユズリハ、譲葉の他に扇、串柿、昆布や伊勢海老など、地域や時代によって色々なものが飾られるようになりました。鏡餅の中で最も基本的な餅、橙、裏白、譲葉について少し書いてみたいと思います。

餅・・・イネ科 イネ属 (*Oryza sativa* L.)

稻作文化の日本人にとって、餅は、神聖で靈的な力を持つという信仰があります。その神聖な餅の代表的なものが、正月に床の間へ飾る鏡餅です。

餅の原料のモチ米とごはんと食べるウルチ米はどんな違いがあるのでしょう。植物の貯蔵澱粉は、2種類の澱粉アミロースとアミロペクチンの混合物でできています。その割合は植物の種類や品種で一定しており、アミロース 20~25%、アミロペクチン 75~80%が一般的です。モチ性の穀類の貯蔵澱粉はアミロースを全く含まないか、ごく少量を含むのみで、殆どアミロペクチンのみから成り立っています。餅を作るモチ米もまたアミロースを全く含んでいません。ちなみに日本のウルチ米は、17~23%のアミロースを含んでいます。また、タイ米やインディカ米は日本のウルチ米に比べるとアミロースの含有量が多く、ぱさぱさした食感になります。

ダイダイ (橙)・・・ミカン科 ミカン属 (*Citrus aurantium* L.)

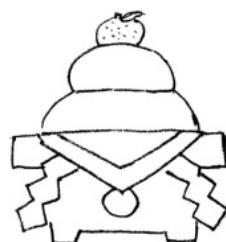
ヒマラヤ原産の常緑小高木で古い時代に中国から渡来しました。葉は互生で厚く、葉柄には広い翼があり、葉身との境にくびれがあります。果実は、野球ボール程の球形で、果皮は厚く、やや苦味があります。果実は、12月になると鮮やかな橙色になり、そのまま木に残しておくと2~3年は枝に付いています。和名は「実が代々つく」の意味で、絶えることなく世代が継承されるめでたいものとされています。果実は酸味と苦みが強いので、生食にはあまり好まれません。果汁を絞って砂糖を加え、ダイダイ湯などにして飲んだりします。

ウラジロ (裏白)・・・ウラジロ科 ウラジロ属 (*Gleichenia Japonica* Spr.)

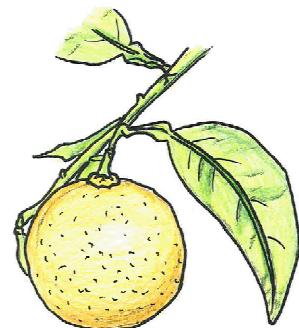
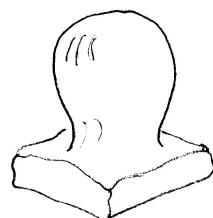
ウラジロ科はシダ類の中で最も原始的な科の一つで、化石は石炭紀上部から出土しています。根茎は地中を這い、鱗片をつけます。地上部は1枚の葉に相当し、暖地のものでは数対の羽片を出し、長さ2mに達するものもあります。日本では福島、新潟以西の本州の暖帯、四国、九州、琉球に分布します。名前は葉の裏に脱落性の星状毛があり、ロウがたまって白くなることに由来します。葉の羽片が対になっていることから夫婦円満を意味し、また古い葉が落ちずに新しい葉が出てくることから、ダイダイ、ユズリハと共に家族の繁栄を願う気持ちが込められています。



明けましておめでとうございます。
本年もよろしくお願ひいたします。



ダイダイ ウラジロ



ユズリハ(譲葉)・・・ユズリハ科 ユズリハ属 (*Daphniphyllum macropodum* Miq.)

本州中南部から沖縄、朝鮮、中国、台湾に分布する常緑高木で、雌雄異株、高さ10mになります。葉は狭長楕円形で鋸歯はなく、質は厚く、表は光沢のある濃い緑色です。初夏に新葉が展開し、2年葉は夏から秋に落葉します。このことからダイダイと共に世代を「代々譲る」めでたい樹とされています。北海道から本州北部の日本海側の多雪地帯には、わい性で高さ1.5m以下のエゾユズリハ(蝦夷譲葉 var. *humile* (Maxim) Rosenth.)があります。



◆エリカ 真冬の管理

世界のエリカはおよそ600種以上とされる原種群の中で、南アフリカ原種系が95%を占めていますが、耐寒性のある南アフリカ原種系品種は限られ、園芸品種数も多くありません。一方、ヨーロッパ原種系の原種は少ないので、改良開発が盛んで、耐寒性が強い園芸品種が多くあり、北国では露地栽培できることもあって、ロックガーデンの主役と言えるでしょう。

南アフリカ原種系品種は北国では室内管理となりますが、色彩豊かでボリュームがあり、冬の室内を飾る代表的な鉢花の一つです。

南アフリカ原種系エリカの代表的品種 (E.=エリカの略)

種類(名称)	学名	開花期	花色など特徴
ジャノメエリカ	<i>E. canaliculata</i>	晩秋～春	代表種。濃緋桃色、多花性
スズランエリカ	<i>E. formosa</i>	冬～春	純白多花性種。花持ちよい
E. カナリーヒース	<i>E. blandfordia</i>	春	純黄小輪、壺型多花性。寄植向
アケボノエリカ	<i>E. ventricosa</i>	春～夏	明桃トックリ型花、弁先濃緋のポイント
E. パターソニア	<i>E. patersonia</i>	冬～春	濃黄花長壺型。野生種
‘クリスマスパレード’	<i>E. × hiemalis</i> sp	10～11月	原種同土の交配種。濃紅先淡桃
リンカーンヒース	<i>E. linnaeoides</i>	晩秋～春	花弁の元から先へピンクが淡→濃に。

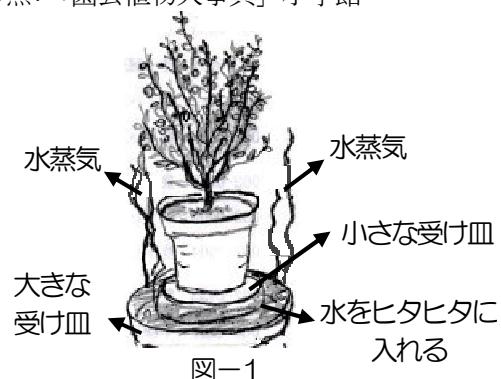
※名称は和名や一般名、品種名で表示しております。開花期参照:「園芸植物大事典」小学館

購入時のポイント

- 葉の色や艶がよく、新鮮でみずみずしい。
- 花や蕾の多い株が良く、開花が8割くらいに進んだもの。
- 水切れのないことを見極める(葉の色つやが劣り、軽く触れると落葉するものは避ける)。
- 店の状態(温度や採光、湿度など)を観察し、我が家への置き場所を判断する。

室内で花を長持ちさせる購入後の管理

- 終日日光に当てることが理想的ですが、午前9時から午後1時頃の日光は貴重ですので、その時間だけでも日が当たる場所に置きましょう。
- 冬の室内は暖房などで予想以上の乾燥状態です。エリカ周囲の加湿を考えましょう。
 - 午前中に数回霧吹き(スプレー)する。
 - 受け皿を応用して簡易的に加湿状態を作る(図-1)
 - 水は切らさないように注意する。水やりの方法を工夫し、水やりをするときはたっぷり与え、余り水を捨て、次に土の表面が乾くまで与えないという基本をしっかり行う。
- 涼しい環境を好み、暑さや蒸れを嫌うので、暖房の温度影響を直接受けない場所に置きます。昼間の太陽光での温度上昇は問題ありませんが、夜間の暖房による暖気は花持ちを悪くしてしまいます。最低温度を10°Cくらいにすると花も長く楽しめるでしょう。



鉢周りの空気湿度を上げる工夫



1月～2月の催しのお知らせ



豊平公園 緑のセンター 豊平区豊平5条13丁目 TEL 011-811-6568 <http://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
園芸教室・自然教室				
冬の鉢花の病害虫防除	1月 22日(木)	13:30～	1/11(日)～	無料
シンビジウムの育て方	2月 15日(日)	"	"	"

百合が原緑のセンター 北区百合が原公園 210 TEL 011-772-3511 <http://www.sapporo-park.or.jp/yuri/>

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
講習会・クラフト講習・実践講座！				
キャンドルつくり	1月 17日(土)	15:00～	1/11(日)～	300円
洋ランの育て方	1月 31日(土)	13:00～	"	130円
展示会				
みかんなどの柑橘展	1月 6日(火)～1月 25日(日)			130円
市民ラン展	1月 27日(火)～2月 1日(日)	オーキッド・ユウ・アーク	"	
雪割草展	2月 3日(火)～2月 15日(日)		"	
市民ラン展(1/27(火)～2/1(日)開催)一般参加展示鉢募集 ※ 1/4(日)～1/25(日)の期間、電話にてお申し込み受付。参加費無料。 ※ 詳細は百合が原公園までお問い合わせください。				



その他の公園

イベント 内容	日時	備考	問い合わせ・申込み先
川下公園スノーフェスティバル	1月 9日(金)～12日(月祝)10:00～ 毎日遊びが変わります。	遊びにより要申込 及び有料あり	川下公園 879-5311
早朝のアシリベツの滝 “氷瀑”を見に行こう	1月14日(水), 24日(土), 2月1日(日) 7:00～9:00 ※早朝開園	駐車料金有 直接会場へ	滝野すずらん 丘陵公園 592-2222
滝野冬花火	2月 7日(土)～8日(日)18:00～		
冬休みにぎわいフェスタ	1月 17日(土)受付12:30～, 開始13:00～	直接会場へ:100円	平岡公園 881-7924
厚別公園冬フェスタ	1月 18日(日)10:00～(一部要申込)	遊びにより有料	厚別公園 894-1144
のうし冬まつり	1月 17日(土) 13:00～16:00	直接会場へ:遊びにより有料	農試公園 615-3680
さっぽろ雪まつり	2月 5日(木)～11日(水祝)	会場: 大通公園 さっぽろ雪まつり実行委員会	281-6400
第9回ゆきあかり in 中島公園	2月 6日(金)～8日(日)16:30～	直接会場へ	中島公園 511-3924
季節展示「サケの発眼卵」「サケの赤ちゃん」「サケ稚魚の群泳」	発眼卵:～1/12(月祝)、赤ちゃん:～2/11(水祝) 稚魚の群泳:1月上旬～5/5(火祝)	直接会場へ	さけ科学館 582-7555
子りす工房～こどもの日 「オニのお面をつくろう！」	1月 18日(日) 10:00～、13:30～	要申込: 300円	西岡公園 582-0050
冬フェスタ	2月 11日(水祝) 受付9:30～開始10:00～	直接会場へ: 有料	旭山記念公園 200-0311
想像の山脈展	1月 10日(土)～3月 1日(日) 9:00～	直接会場へ: 無料	モエレ沼公園 790-1231

「冬のまちにスノーキャンドルの灯りをともそう！2015」

「冬の公園をもっと活用しよう！」、「冬の災害について考えよう！」、「地域のコミュニケーションをはからう！」というコンセプトで、2003年から開催されている、北のまち札幌ならではの素敵なイベントに今年も参加します。16時30分頃に一斉点灯しますので、お近くにお住まいの方は是非遊びに来てください！

また、スノーキャンドル作成に当日のボランティア参加を受付している会場もあります。「作ってみたい！」という方はお近くの会場へ行ってみてはいかがでしょう？会場により開催時間が異なります。また、持っていくものがある場合や有料イベントの場合もありますのでご確認ください。

詳細は下記の冬のまちスノーキャンドル実行委員会のサイト、または各参加会場にお問い合わせください。

暖かい格好をして参加してくださいね♪

1月17日(土)開催！16:30頃一斉点灯

創成川公園、円山公園、モエレ沼公園、平岡公園、中島公園、

農試公園、前田森林公園、百合が原公園、豊平公園、川下公園、

旭山記念公園などが参加！

厚別公園は
1月18日(日)
開催です。



※点灯時間、作成ボランティア、イベント等の詳細は各会場にお問い合わせください。